

迎



きめ細かい情報公開と 十分な説明責任を

平泉町議会議長 佐藤 孝悟



謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆さまにおかれましては、穏やかなお正月を迎えられたことと思います。

また、日頃より我々議員の議会活動にご協力を賜り心から御礼申し上げます。

さて、世界遺産ブームも一段落し、観光も落ち着きを取り戻した感がありますが、国内観光は相変わらず厳しいのですが、外国人観光客が増える傾向にあり、引き続き誘客活動に努めていかなくてはなりません。

現在、1・4にわたる中尊寺通りの無電柱化とそれに伴う道路・トイレ整備が進められております。これは平成25年から着手し、岩手県・平泉町と中尊寺通り住民との協働で進めてきた事業です。これにより景観の阻害要因となっていた電柱や電線が取り除かれ良好な景観の形成ができます。このことにより、昨年4月に開業した道の駅平泉からの人の流入や、電車で来る人など、歩く人々の心を和ませる道となると思われれます。同時に、空き地、空き店舗を新たに活用することがこの整備の大きな目的でもあります。町としても、商工会と周辺に住む方々や、外部資本を巻き込んだ「まちづくり」を考える必要があります。それにより柳之御所遺跡、無量光院跡や義経堂を生かしたにぎわいのある通りとして期待できるものと思えます。最終的には、中尊寺登り口までの無電柱化になる計画であ

春



町民の声がひびく まちづくり

平泉町長 青木 幸保



新年にあたり、ごあいさつを申し上げます。皆さまには、新たな希望を胸に新春をお迎えしたこととお慶び申し上げます。また日頃より町政に対しましてご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

本年は、未曾有の被害をもたらした東日本大震災から7年目を迎えます。被災された方々には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、昨年は、待望の道の駅平泉が開業した年でありました。皆さま方からいただいた貴重なご意見をもとに多くの点を改善し、営業的には現在も好調を維持しておりますものの、道の駅の設置目的は、地域の活性化にあります。そのような点からは、まだまだ地元産の野菜や果物などが不足していますので、本年は増産し、さらに地域を潤していただければと思っております。

また、町ホームページをリニューアルし、さらに平泉ひかるFMも再開いたしました。町民の皆さまと情報を共有し、さらに充実させた町の広報、フェイスブックなども含めた取り組みによって、平泉町をどんどん全国に発信していきたいと考えております。

本年は、いよいよ大型事業を推進してまいります。民間活力を活用して建設することとした社会教育施設の中、公民館と図書館につきましては、ご意見を頂戴しながら、子育て支援や地域コミュニティの場として整備に向けて取り組んでいきます。

また、同様に2年間の庁舎内での検討を経て、町内事業者にご意見を伺っている平泉スマートインターチェンジ周辺の開発の方向

性につきましては、地権者説明会などを行い、公表した上で具体的に進めていきます。

新平泉町総合計画後期基本計画におきましては、3年目、折り返しに当たります。昨年から計画の進捗管理を徹底しておりますので、その成果を用いて政策評価につなげ、人口減少・少子化対策、雇用の確保など、課題の解決に向けて粘り強く着実に取り組めます。

特に、高齢者社会に対応するため平泉いきいき百歳体操の普及啓発と推進、少子化対策として昨年から行っております18歳までの医療費無料化の周知徹底を図ります。

また、拡大する鳥獣被害に対しては地域との連携をさらに深め、世界農業遺産登録に向けては課題の洗い出しなど、細やかに対応し解決してまいります。

さらにインバウンド対策としては、昨年から配置している国際交流員に活躍いただき、町民の意識向上へつなげ、その上で平泉学へも反映してまいります。

昨年に行いました全行政区を回っての地域懇談会では、多くのご意見、ご提言を頂戴しております。その中の何か所かで「カウンターを越えて対応してくれて、びっくりしたよ」などのご意見をいただきました。このように町民と役場の距離を縮めることが、まずは第一歩です。その上で、町民の生活に直接関わる各種事業や大型事業に慎重かつ積極的に取り組みますので、多くのご意見をお寄せください。町民の声が（町声）が、さらに町政にひびくまちづくりに努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

結びに、本年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

り、早期の促進を願うものです。

昨年の町内事業では、道の駅平泉の開業と黄金沢土取り場跡地にメガソーラー発電所が完成し運転を開始しました。今後の大型事業としては、平泉スマートインターチェンジとその周辺の開発整備、そして社会教育施設の整備が計画されており、広域的には世界遺産の拡張登録、世界農業遺産の認定など多くの課題が山積みしております。これらのことについては、きめ細かい情報公開と十分な説明責任を果たしていかなくてはなりません。議会においては、提案された事業計画に対して慎重に協議しながら、常に財政状況を把握し、時には提案をしながら判断してまいりたいと思っております。

昨年、議会では各種団体との懇談会として「平泉町消防団及び婦人消防協力隊」と「平泉建築組合及び関連団体」の2団体と開催しました。いただいたご意見を集約し、町長に提出しましたが、各々の議員はそれらのご意見を重く受け止め、議員活動に資するものと思っております。今後におきましても、さらなるご支援ご協力をお願いいたします。

結びになりますが、平泉にとって素晴らしい年になりますとともに、皆さま方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。